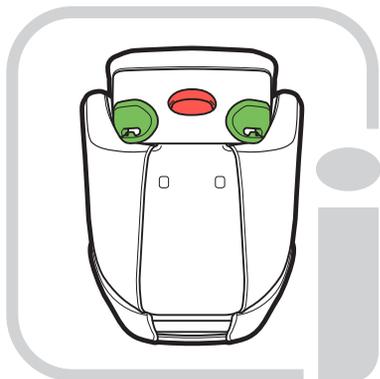




Matey High Back



株式会社 シーエー産商

〒480-0201 愛知県西春日井郡豊山町大字青山字東栄51

www.ca-sansho.co.jp

お客様相談窓口

●本製品に関するお問い合わせ(月曜日～金曜日 ※弊社休日を除く)

0120-034-017

受付時間 / AM10:00～12:00・PM1:00～5:00

RM5002-2023-03



メイティハイバック

Matey High Back

取扱説明書/保証書

ご使用になる前に、必ずこの『取扱説明書』を読んでいただき、十分にご理解された上で、記載の内容に従って正しくご使用ください。



R129/03



本装置は、身長**100～150cm**までのお子様用です。

※本書に使用しているイラストは、取り付け方や使い方をわかりやすくするため、実際とは多少異なる場合があります。

本革シートの車両は、シートを傷めるおそれがあるため、そのまま取り付けしないでください。取り付ける場合は、必ず保護マット(別売)等を敷いてから取り付けてください。

目次

目次・梱包内容	1
■ご使用になる前に	
本装置について/ご利用にあたって	2
各部の名称	3
本装置の使い方	4
組み立て方	5
取り付けできない座席	6
使用できるシートベルト	7
使用できないシートベルト	8
安全にご使用いただくために	9
■ハイバックシートモード	
お子様を乗せる前に	11
お子様の乗せ方/降ろし方	
■ブースターシートモード	
お子様を乗せる前に	14
お子様の乗せ方/降ろし方	
■お手入れのしかた	
カバー類の取り外し/取り付け	16
カバー・本体等	17
■困ったときには	17
■保証規定/保証書	18

【梱包内容】

ご使用の前に、各部品がそろっていることをご確認ください。



本書



本装置

〈サイズ〉約W460×D420×H610~810mm 〈重量〉約4.4kg

ご使用になる前に

本装置について

本装置は、安全基準(UN ECE R129/03)*1に適合しており、身長が100~150cmまでのお子様を対象とした、R129(i-Size)改良型年少者用補助乗車装置です。

*1) UN ECE R129は、従来の安全基準「UN ECE R44/04」適合のチャイルドシートと比べ、より安全性を高めるために推進された新しい安全基準です。



●新基準UN ECE R129の詳細については、弊社HP(QRコード)をご覧ください。

本装置は、身長が100~150cm(3歳頃~11歳頃)までは、ハイバックシートモードとして、身長が135~150cm(10歳頃~11歳頃)までは、ブースターシートモードとしてもご使用いただけます。

本装置は、3点式シートベルトが装備されている車両に装着できますが、装備されていても車種によっては適合しない場合がありますので、必ず「取り付け確認書」・車両の「取扱説明書」をご確認ください。

●車両の「取扱説明書」において「i-Size」に対応すると表記されていない場合でも、取り付け可能な場合がありますので、「取り付け確認書」を参照してください。

〈中古品のご使用について〉

前の使用者の使用履歴や使用状況が不明な場合は、ご使用をお控えください。特にキズやひび割れ等の損傷がある場合は、事故等により強い衝撃を受けたおそれがありますので決して使用しないでください。

ご不明な点は、お買い求めになった販売店または弊社「お客様相談窓口」まで、お問い合わせください。

ご利用にあたって

●本書を読んでもいただくためのポイントマークについて

下記のポイントマークは安全に関する内容ですので、必ず守っていただき本装置をご使用ください。

警告

事故につながったり、生命の危険、重大な傷害のおそれがあることを記載しています。

注意

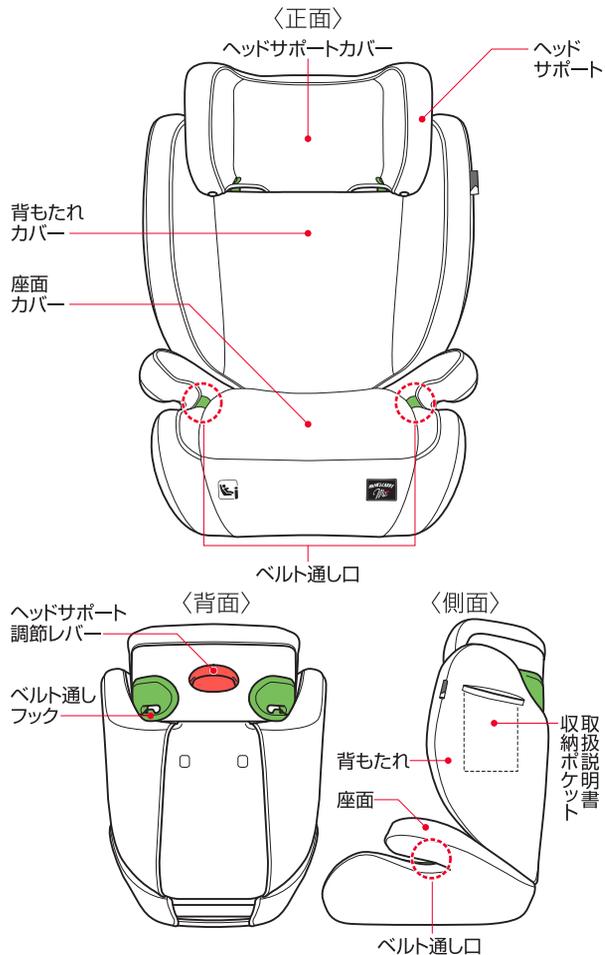
安全のため、ご注意ください。記載しています。

補足

より安全・快適にご使用していただく上で、知っておいていただきたいことを記載しています。

✕ 図に表示している行為の禁止を示しています。

各部の名称



本装置の使い方

お子様の身長に合わせて2通りの使い方があります

※体重は目安です。お子様の身長に合わせてご使用ください。

ハイバックシートモード

身長100cm～150cm

- 適応年齢
3歳頃～11歳頃
- 体重の目安
約15～36kg



上記の条件を満たさない
お子様には、絶対に使用
しないでください。

ブースターシートモード

身長135cm～150cm

- 適応年齢
10歳頃～11歳頃
- 体重の目安
約30～36kg

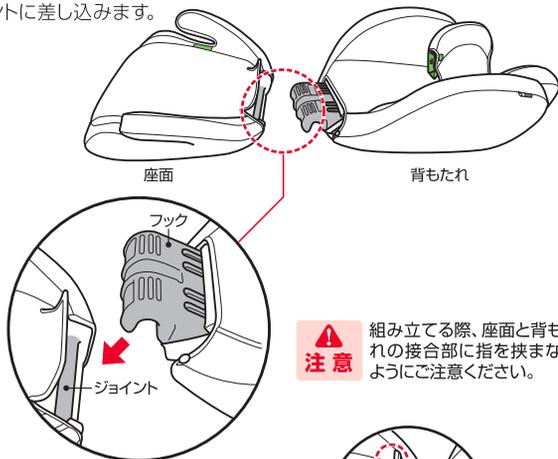


上記の条件を満たさない
お子様には、絶対に使用
しないでください。

組み立て方

1

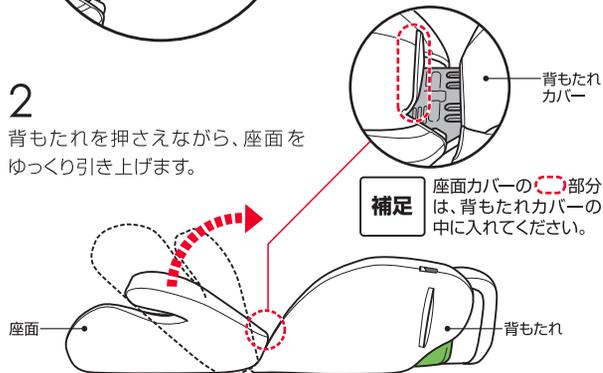
背もたれのフックを、座面のジョイントに差し込みます。



注意 組み立てる際、座面と背もたれの接合部に指を挟まないようにご注意ください。

2

背もたれを押さえながら、座面をゆっくり引き上げます。

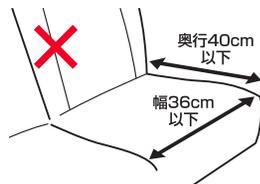


補足 座面カバーの○部分には、背もたれカバーの中に入れてください。

警告 引き上げた際、「カチッ」と音がしたと、確実に固定されていることをご確認ください。

取り付けできない座席

●座面の幅が36cm以下、座面の奥行が40cm以下の座席。



●エアバッグが装備されている座席。

※サイドエアバッグや、カーテンエアバッグのみの座席にはご使用いただけません。



●運転操作や、視界の妨げになる座席。

●本装置が車両のドアトリム等に干渉して、ドアを閉めることができない座席。

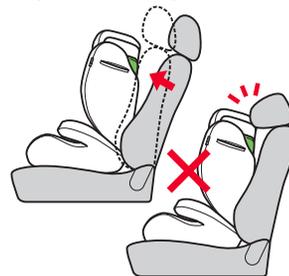
●ピラーなどに接触して正しく取り付けできない座席。

●本革シートの座席。

※シートを傷めるおそれがあるため、そのまま本装置を取り付けしないでください。取り付けの場合は、必ず保護マット(別売)等を敷いてからお取り付けください。

●座席と本装置の背もたれとの間に大きな隙間ができる座席、または車両のヘッドレストと本装置が干渉して、固定が不安定になる座席。

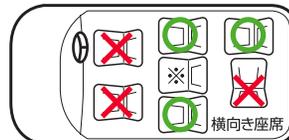
※座席の背もたれを起こしたり、ヘッドレストを上下に調節したり外すことで、取り付けることができる場合があります。



●緊急時に同乗者が脱出する際、妨げになる座席。

●助手席には取り付けないでください。

●進行方向に対して横向きや後ろ向きの座席。



○ 取り付け可能 X 取り付け不可

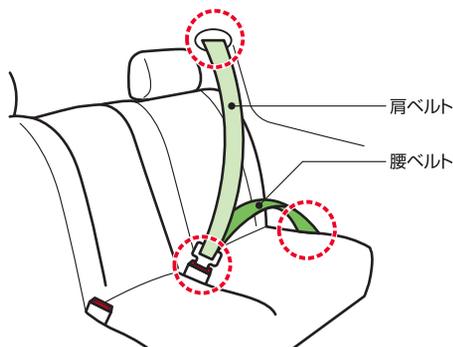
※弊社は3人掛け中央座席の適合確認はおこなっていません。

使用できるシートベルト

3点式シートベルト

必ず3点式シートベルトをご使用ください。

(腰ベルトの左右と肩ベルトの3点で身体を支えるシートベルト)



3点式シートベルトの種類



ELR緊急ロック式
(巻き取り機能付)

ゆっくり引き出すと自由に伸び縮みし、勢いよく引くとロックするシートベルト。



ALR/ELR
(チャイルドシート
固定機能付)

すべて引き出した後で自動的に巻き戻り、それ以上伸びなくなる。すべて巻き取るとロックが解除されるシートベルト。



その他

上記にあてはまらないシートベルトは、ジュニアシートモードで、ご使用いただけません。

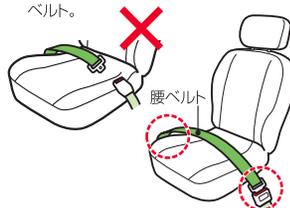
※ご使用になる前に、車両の「取扱説明書」をご確認ください。

使用できないシートベルト

●シートベルトが装備されていない。

●2点式シートベルト。

※腰ベルトの左右2点で身体を支えるシートベルト。



●肩ベルトの出口が座席より前にある。

(背もたれを起こしたり、座席を前にスライドさせることで使用できる場合があります。)



●腰ベルトまたは肩ベルトがドアに取り付けられている。



●車両のバックル、シートベルトが背もたれよりも約10cm以上前に出ている。



●自動式ショルダールベルト(パッシュシートベルト)*が、装備されている。

※ドアを閉めると自動的にシートベルトを装着する機能があるシートベルト。



●受け側のバックルベルトの長さが約15cm以上ある。

(車両のバックルやタンクが本装置とあたり、しっかり締め付けができません。)



安全にご使用いただくために

警告

記載内容を守らないと、生命の危機または重大な傷害につながるおそれがあります。

- 本装置は「取扱説明書」通りに取り付けてください。
- 車両座席の種類や形状により、「取扱説明書」通りに取り付けてきかない場合は、使用しないでください。
- お子様を本装置に乗せてセットする際は、骨盤が腰ベルトで拘束されるように低い位置で着用してください。



- 走行中にお子様の乗せ降ろし(乗り降り)や、本装置の調節等は絶対に行わないでください。

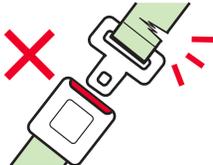
- 緊急時に脱出の妨げになる座席には取り付けしないでください。
(例:片側スライドドアのドア側座席など)

- エアバッグが装備されている座席には、本装置は使用できません。衝突時、エアバッグの作動により、衝撃を受け非常に危険です。

※ サイドエアバッグやカーテンエアバッグのみの場合は、使用できます。



- お子様を乗せたまま、車両から決して離れないようにしてください。不慮の事故につながるおそれがあります。
- 衝突等により本装置が強い衝撃を受けた場合、破損のおそれがありますので使用しないでください。
- 車両のシートベルトを傷つけないように注意してください。傷ついた場合、衝撃時に十分な効果が得られない場合があります。



- 拘束機能に影響を与えるおそれがありますので、本装置のカバーを外して使用しないでください。
- 本装置を屋外に放置しないでください。日光や雨などで機能を損ねる原因になります。

注意

記載内容を守らないと、傷害または事故につながるおそれがあります。

- 本装置は車両専用ですので、車両以外での使用はしないでください。
- 本装置を取り付ける際に、車両の座席やドアに挟まれたりしないように注意してください。

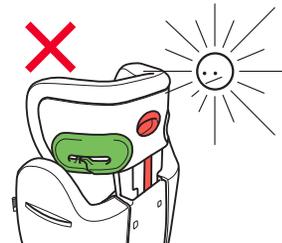
- 走行や運転操作の支障になる座席には、取り付けしないでください。

- お子様が転倒する危険がありますので、本装置の上で立ち上がり、中腰にさせないようにしてください。

- 車両のシートベルトがねじれたり、緩んだ状態で使用しないでください。

- 本装置の部品が破損した状態で使用しないでください。

- 本装置に日光が当たりますと、熱くなってお子様がやけどをするおそれがありますので、大人が樹脂部等に触れて、熱くなっていないかを確認してください。



- 車両内に、傷害を与えるおそれのあるものを放置しないでください。万一の際に、お子様や同乗者がケガをするおそれがあります。

- 本装置を取り付ける座席には、マット類など何も置かないでください(本革シートなどのシートを保護するためのマットは除く)。衝突した際、本装置の性能が十分発揮されない場合があります。

- 本装置にお子様を乗せない時でも、安全のため必ずシートベルトで固定してください。衝突時や急ブレーキをかけた際、本装置が移動してケガをするおそれがあります。

- お子様に本装置の取り付けや、操作をさせないでください。

- 本装置のカバー類のお手入れに、シンナーなどの溶剤は使用しないでください。

- 改造・修理はしないでください。破損・故障の原因になります。

ハイバックシートモード

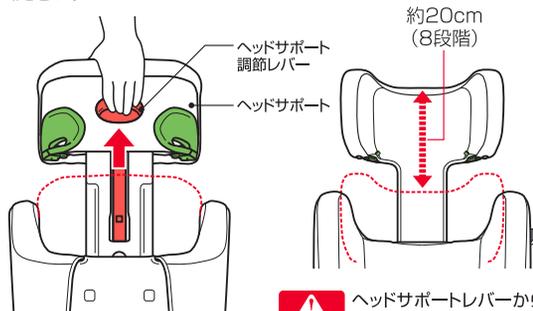
お子様を乗せる前に

身長が100cm以上のお子様にご使用いただけます。

※本装置は安全上、後部座席に取り付けることをお勧めします。

ヘッドサポートの調節

ヘッドサポート調節レバーを引き上げ、ヘッドサポートを上下させて調節してください。



警告 ヘッドサポートレバーから手を離れた際、「カチッ」と音がしたこと、確実に固定されていることをご確認ください。

高さ調節の目安

お子様の頭がヘッドサポートの中間位置になるように、高さを調節してください。



お子様の乗せ方

後部座席の背もたれがリクライニングできる場合は、本装置と背もたれとの隙間ができるだけ少なくなるように、調節してください。



1

お子様を座席に深く座らせます。ヘッドサポートを適正な位置に調節してください。



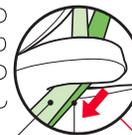
2

ヘッドサポートの背面から、車両のシートベルトをベルト通しフックに通します。



3

車両の腰ベルトが左右のベルト通し口にしっかり掛かり、お子様の骨盤の低い位置にくるようにしてください。



4

車両のシートベルトを、バックルに「カチッ」と音がするまで確実に差し込んでください。



注意

お子様の手や腕を車両のシートベルトで挟まないように、車両のシートベルトの上になるようにしてください。

警告

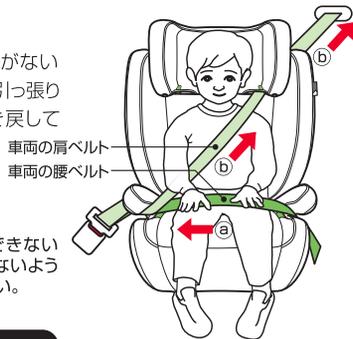
バックルとタンクをセットした際、「カチッ」と音がしたこと、確実に固定されていることをご確認ください。

ハイバックシートモード

お子様の乗せ方

5

車両のシートベルトにねじれがないか確認し、車両の腰ベルトを引っ張り(Ⓐ)、車両の肩ベルトを巻き戻して(Ⓑ)ください。



肩ベルトにねじれができないように、また指を挟まないように十分注意してください。

取り付け後の確認

- 本装置と車両の背もたれとの間に、大きな隙間がない。
- 車両のシートベルトに、ねじれができていない。
- 車両の腰ベルトがお子様の骨盤の低い位置にあり、車両の肩ベルトがお子様の首に掛かっている。
- ベルト通しフック、座面左右にあるベルト通し口に車両のシートベルトがしっかり掛かっている。
- 車両のバックルにタングが確実にセットされている。



お子様の降ろし方

車両のバックルボタンを押してロックを解除し、お子様を降ろしてください。その後、タングをバックルに差し込み、本装置を固定してください。
※本装置が移動してケガをするおそれがあります。

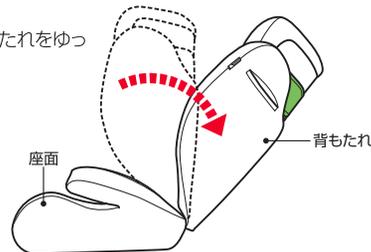
ブースターシートモード

お子様を乗せる前に

身長が135cm以上のお子様にご使用いただけます。
※本装置は安全上、後部座席に取り付けることをお勧めします。

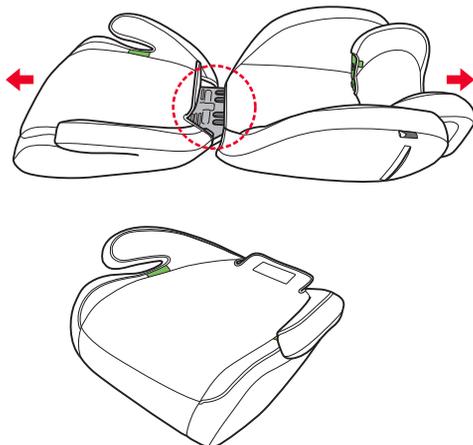
1

座面を押さえながら、背もたれをゆっくり押し下げます。



2

座面と背もたれを引き離します。



ブースターシートモード

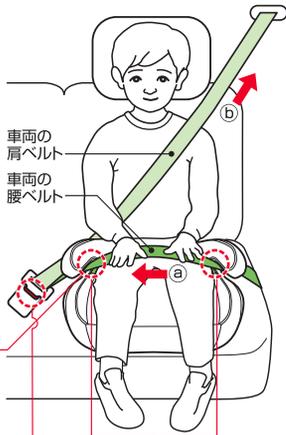
お子様の乗せ方

3

お子様を深く座らせませす。

車両の腰ベルトは、左右のベルト通し口にしっかりと掛かり、お子様の腰骨の低い位置にくるようにしてください。

※車両の腰ベルトが緩んでいる場合は、車両の腰ベルトを引っ張り(ⓐ)、車両の肩ベルトを巻き戻して(ⓑ)ください。
確実にフィットするように装着してください。



4

車両の肩ベルトは、肩の位置にくるように調節してください。タンクを車両のバックルに、「カチッ」と音がするまで確実に差し込んでください。



取り付け後の確認

「P13:取り付け後の確認」を確認していただいたうえでご使用ください。



注意 車両の肩ベルトが、お子様の首に掛からないように注意してください。
身長が低くて首に掛かる場合、背もたれ付(ハイバックシートモード)でご使用ください。
使用していないときでも車両のシートベルトで本装置を固定してください。

お子様の降ろし方

車両のバックルボタンを押してロックを解除し、お子様を降ろしてください。その後、タンクをバックルに差し込み、本装置を固定してください。

※本装置が移動してケガをするおそれがあります。

お手入れのしかた

カバー類の取り外し

1

背もたれと座面を引き離します。

(P14参照)

2

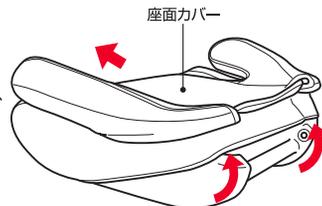
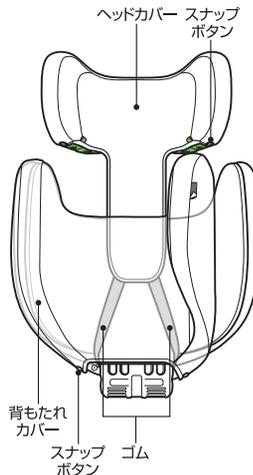
背もたれカバーは、下部にあるスナップボタン(2個)を外して引き抜きます。

3

ヘッドカバーは、背もたれの接合部に掛けてあるゴムを取り外し、ヘッドサポートの下部にあるスナップボタン(2個)を外して、引き抜きます。

4

座面カバーは、裏側を引き上げ、矢印の方向に引き抜きます。



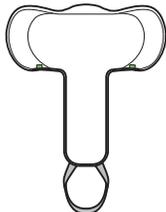
カバー類の取り付け

カバー類を再び取り付ける場合は、上記の手順を逆にして取り付けてください。

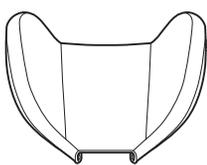
お手入れのしかた

カバー

- 中性洗剤を使い、押し洗いでください。
- 塩素系漂白剤は色落ちしますので、使用しないでください。
- しっかり乾くまで使用しないでください。
- アイロンがけは、しないでください。
- 脱水機・乾燥機等は使用せず、タオルなどで水分を十分取り、風通しのよい日陰で干してください。



ヘッドカバー



背もたれカバー



座面カバー



本体等

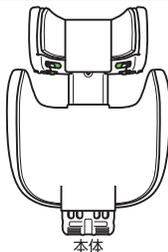
- 乾拭き、またはよく絞った布で水拭きしてください。
- 風通しのよい日陰で干してください。
- しっかり乾くまで使用しないでください。



ウレタン



座面



本体



困ったときには

弊社HP「よくあるご質問 Q&A (QRコード→)」をご覧ください。
解決しない場合は、「お客様相談窓口」(0120-034-017)までお問い合わせください。



保証規定

- ①本製品の品質保証期間は、お買い上げの日より1年間です。
- ②保証期間内には、パーツの欠品、加工不良などメーカーの責任によるものは無償保証といたしますが、お客様の責任によるものは保証いたしかねます。
- ③保証期間内でも、次の場合は保証対象外とさせていただきます。
 - フレームおよびプラスチック部品の自然劣化による変色。
 - 縫製部品の傷やよび、変色。
 - 天災地変や、事故などによる故障や損傷。
 - 有償修理時に要する送送費。
 - 保証書および保証証明書のご提示がない場合。
 - 部品の紛失。
 - 一般家庭以外で、業務などに使用されて故障した場合。
 - 間違った使い方や改造、不適切な修理、手入れ不良による故障や損傷。
 - 保証書に製品名・お買い上げ日・お客様名・販売店名のご記入がない場合や、字句を書き換えられている場合。
- ④原則として、一度ご使用になった製品はお取り替えできません。また、パーツ欠品・加工不良のものを除き保証いたしかねます。
- ⑤製品の故障・損傷から派生する間接的な損傷や損害は、保証の対象外となります。
- ⑥事故や落下等で強い衝撃を受けた製品は、保証の対象外となります。
- ⑦保証書は日本国内においてのみ有効です。海外からの保証サービスは受付できません。
- ⑧ご贈答、ご転売で保証書に記入してある販売店に保証サービスを依頼できない場合は「お客様相談窓口」にご相談ください。
- ⑨本保証は保証書記載欄の販売店から、お買い上げ日にご購入されたお客様(贈答品の場合は、保証書記載欄の販売店からお買い上げになられたお客様から贈答された方)にのみ有効です。第三者から譲り受けた場合(サイクルショップやネットオークション等含む)、使用履歴を確認できない場合は、本保証は適用されません。
- ⑩この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料保証をお約束するものです。したがって、この保証書によって、お客様の法律上の権限を制限するものではありません。この保証期間後においてご不明な点がありましたら、「お客様相談窓口」にお問い合わせください。

※製造が終了してから3年経過した製品や、必要部品の在庫がなくなった場合等、すでに修理対応ができない製品につきましては修理をいたしかねることがあります。
※保証期間内であっても、不具合のある箇所によっては修理ができない場合があります。
※本保証は事前の通知なく変更される場合があります。

保証書

お買い上げ後、お買い上げ日・お客様名・販売店名を直ちにご記入いただき、レシートまたは販売証明書(ご購入年月日・販売店がわかるもの)と一緒に大切に保管してください。

製品名	お買い上げ年月日			年	月	日	故障内容記入欄
MC メイティハイバック							
お客様	お名前	TEL					
	ご住所						
販売店	店名	TEL					
	住所						

- 万一故障が発生した場合は、この保証書とレシートまたは販売証明書をご提示ください。
- ご提供いただいた個人情報、保証書に基づきアフターサービスのために使用し、その他の目的に使用することは一切ございません。
- 本書は再発行しませんので、大切に保管してください。
- ※品質向上のため、予告なしに一部仕様を変更する場合がありますのでご了承ください。